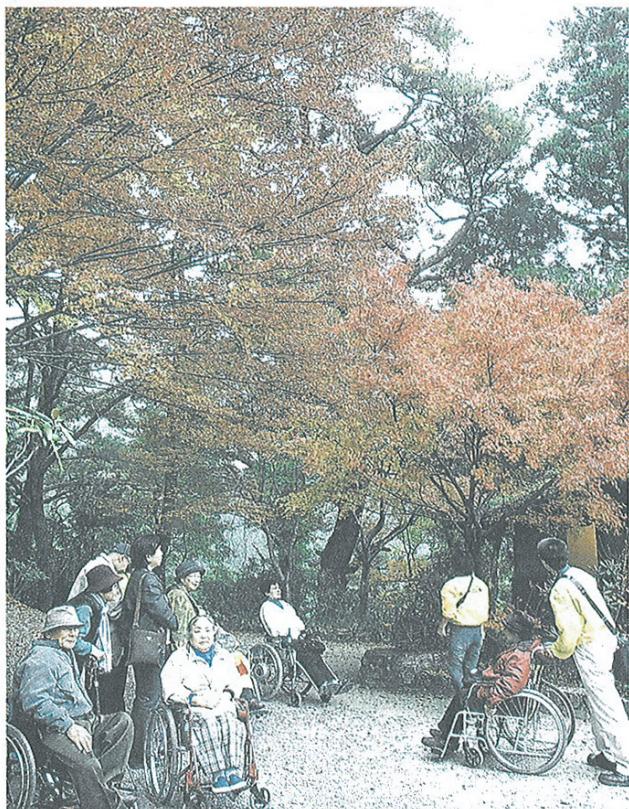


誰でも楽しめるUDツアーで五木、五家荘へ



紅葉に染まった「平家の里」を散策する
ツアー客ら=八代市

年齢や障害の有無にかかわらず旅を楽しむ「ユニバーサルデザイン(UD)ツアー」の一行が16日、球磨郡五木村や八代市泉町を巡り、「五木の子守唄」の歌い手を訪ね、秋の紅葉を見学して回った。

子守唄、紅葉を満喫

熊本市のUD専門旅行会社「旅のよろこび」(宮川和夫代表取締役)が、初めて人吉球磨を訪れる旅を企画。熊本市や球磨郡在住のお年寄りや車いす利用者ら三十一・八十歳代の男女十人が参加した。

五木村伝統文化伝承館では、正調・子守唄の歌い手の堂坂ヨシ子さん(69)の哀感をそぞる歌声に聞き入っていた。その後、紅葉が見ごろを迎えた五家荘へ。車窓から赤や黄色に染まつた山々や渓谷を見やりながら、八代市泉町の観光名所「平家の

里」を訪れた。車いすが乗降するリフト付きのマイクロバスで移動。ホームヘルパーや理学療法士らもボランティアで同行し、こまめな休憩も入れながら、ゆったりとしたペースでツアーを楽しんだ。

球磨村から車いすで参加した元看護師、持留京子さん(51)は「いろんな人と交流して旅をするのが、とても楽しみだった。障害者でも旅ができるることを多くの人に知ってもらいたい」と話していた。(川崎浩平)

山里の秋巡り

ゆつくりと

車いす利用者ら10人